

---

---

2024年3月期 第3四半期  
**決算説明資料**

－決算概要および当社の取り組みについて－



**岩井コスモホールディングス**

Iwai Cosmo Holdings, Inc. (証券コード：8707)

2024年2月

---

## 2024年3月期第3四半期の実績・主な取り組み

- 堅調な米国株式市場を背景に、**米国株式売買代金** (委託+MM) が前年同期に比べ**約2倍**
- 営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は、**前年通期実績を上回る**
- **中堅7社中トップ** (営業収益・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益)  
中堅7社：いちよし、丸三、アイザワ、水戸、東洋、極東
- ROE：**8.7%** 業界(※) **1位** 前年同期6.4%
- 営業収益経常利益率：**32.2%** 業界(※) 2位
- 固定費カバー率：**38.2%** 前年同期33.4%
- 連続経常黒字：**45**四半期
- 1株当たり四半期純利益：**166円42銭**
- 岩井コスモ証券の新テレビCM「対面取引篇」、「ネット取引篇」を放送
- デジタルトランスフォーメーション(DX)をさらに強かに推し進めるために、「DX推進部」を新設(2024年1月)
- 2024年度**賃上げ**は**前年度** (5%) **を上回る7%** (ベア含む)を予定。**ベアは3年連続**で実施
- **営業力強化**のため、2024年4月入社予定は**80名に拡大** (2023年4月は53名)
- 女性役員比率：**33.3%** (9名中3名)

政府が東証プライム上場企業に対し求める目標(2030年までに30%)を2023年6月末で達成!

全上場企業の証券・商品先物取引業セクターにおいて**1位** (出所：内閣府 内閣府男女共同参画局「女性役員情報サイト」)

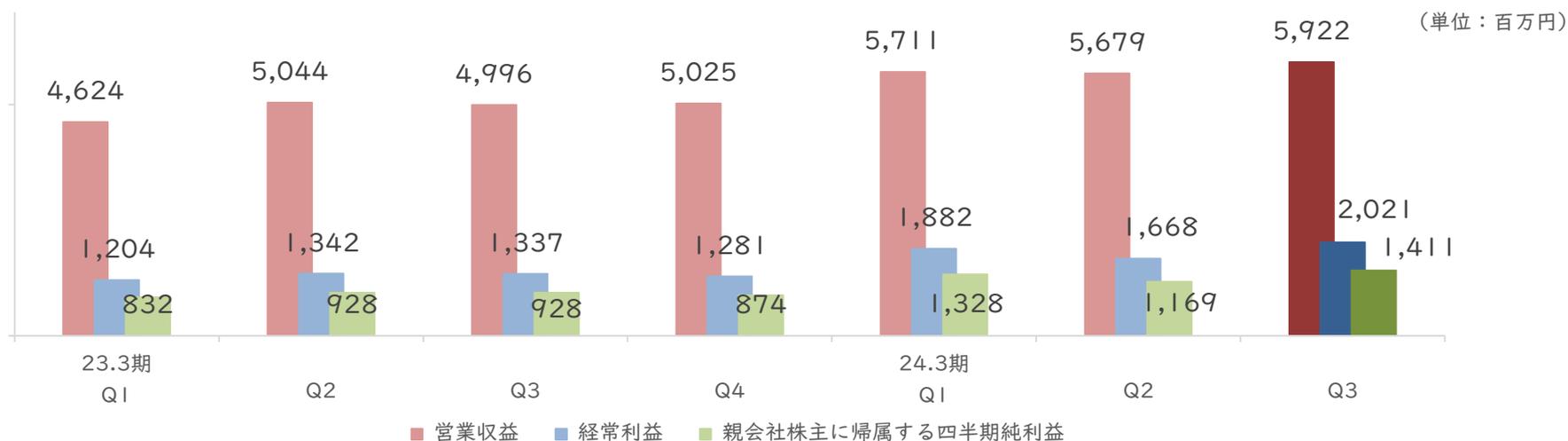
※リテール証券17社

- ・ **中堅証券7社中トップ**の営業収益・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益
- ・ **45四半期連続の経常黒字**

(単位：百万円)

	2023年3月期 Q3累計	2024年3月期 Q2	2024年3月期 Q3	2024年3月期 Q3累計	前年同期比 増減率	前四半期比 増減率
営業収益	14,665	5,679	5,922	17,313	18.1%	4.3%
純営業収益	14,477	5,614	5,876	17,121	18.3%	4.7%
販売費・一般管理費	10,977	3,970	3,993	11,909	8.5%	0.6%
営業利益	3,500	1,644	1,883	5,212	48.9%	14.5%
経常利益	3,884	1,668	2,021	5,573	43.5%	21.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,689	1,169	1,411	3,908	45.3%	20.6%
1株当たり四半期純利益	114円50銭	49円80銭	60円08銭	166円42銭	45.3%	20.6%
1株当たり純資産	2,400円63銭	2,576円77銭	2,637円95銭	2,637円95銭	9.9%	2.4%
ROE	6.4%	7.9%	9.2%	8.7%	2.4pt	1.4pt

※ ROEは年率換算



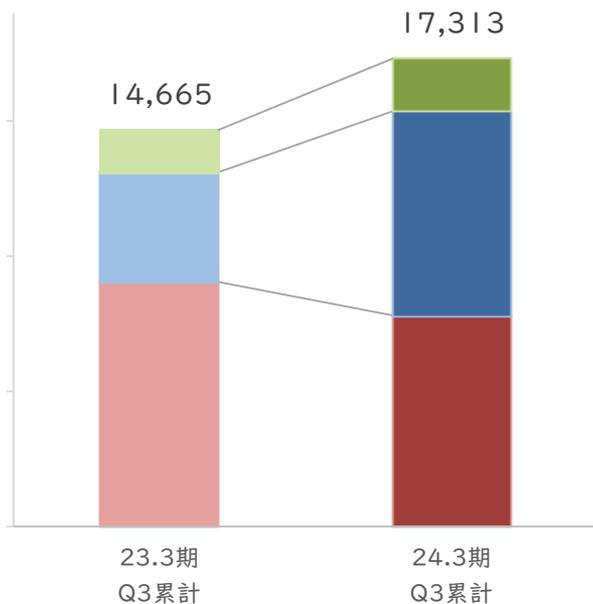
米国における「ソフトランディング」期待が高まり、12月下旬にはダウ工業株30種平均が史上最高値を更新するなど、良好な市場環境を背景に取引が活発化し、トレーディング損益が前年同期比86.9%増加

(百万円)

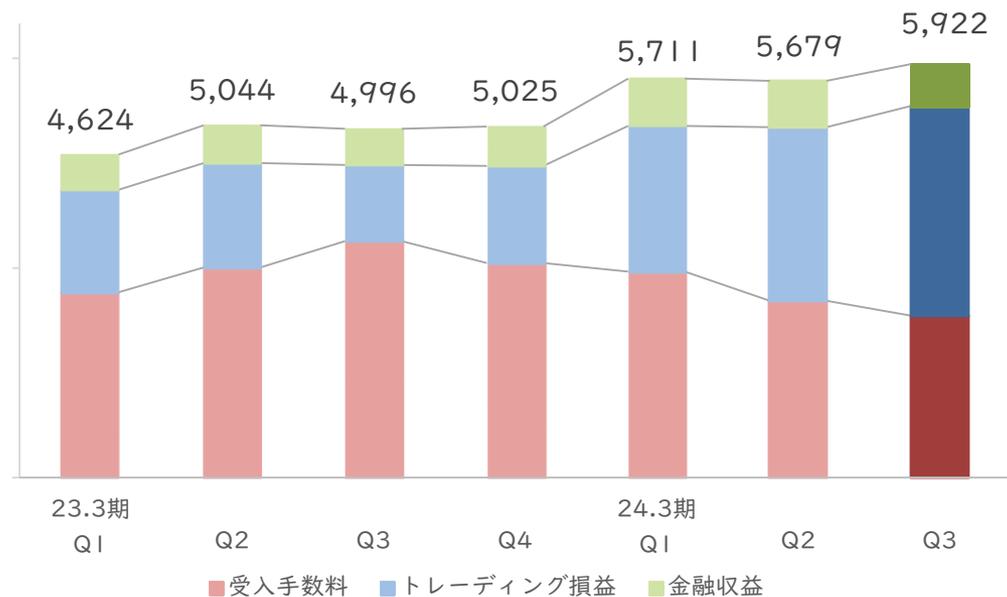
	23.3期 Q3累計	24.3期 Q3累計	前年同期比 増減率
受入手数料	9,049	7,801	△13.8%
トレーディング損益	4,052	7,572	86.9%
金融収益	1,563	1,939	24.0%
<b>営業収益</b>	<b>14,665</b>	<b>17,313</b>	<b>18.1%</b>

				24.3期			前四半期比
23.3期	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	増減率
2,656	3,007	3,385	3,073	2,951	2,533	2,317	△8.5%
1,467	1,494	1,090	1,391	2,085	2,484	3,001	20.8%
500	542	520	560	674	660	603	△8.6%
<b>4,624</b>	<b>5,044</b>	<b>4,996</b>	<b>5,025</b>	<b>5,711</b>	<b>5,679</b>	<b>5,922</b>	<b>4.3%</b>

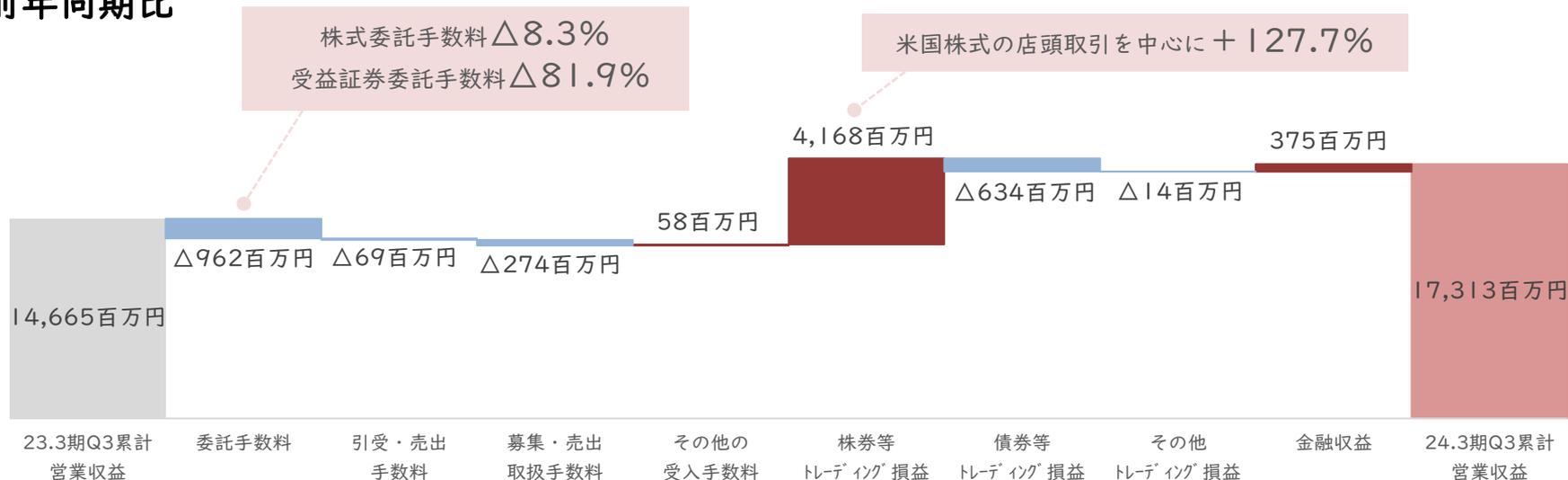
(百万円)



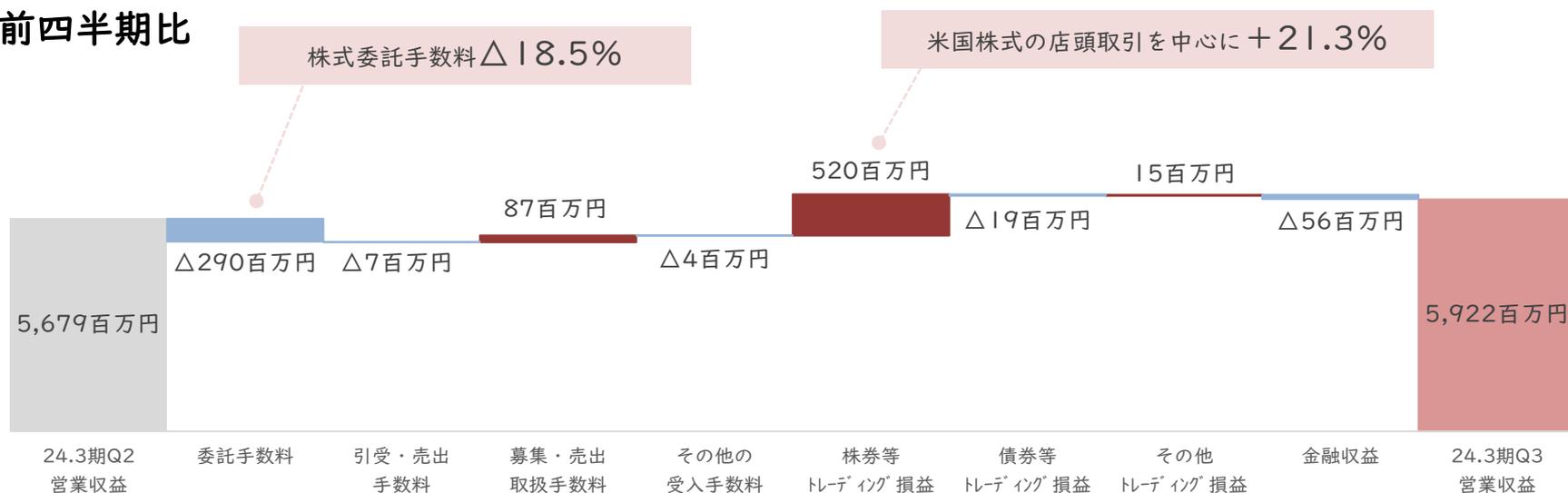
(百万円)



## 前年同期比



## 前四半期比



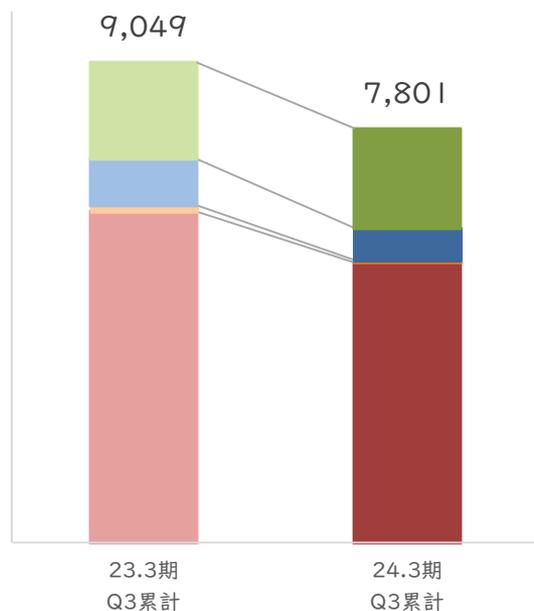
# 受入手数料

株式委託手数料が前年同期比8.3%減少、受益証券委託手数料が同81.9%減少

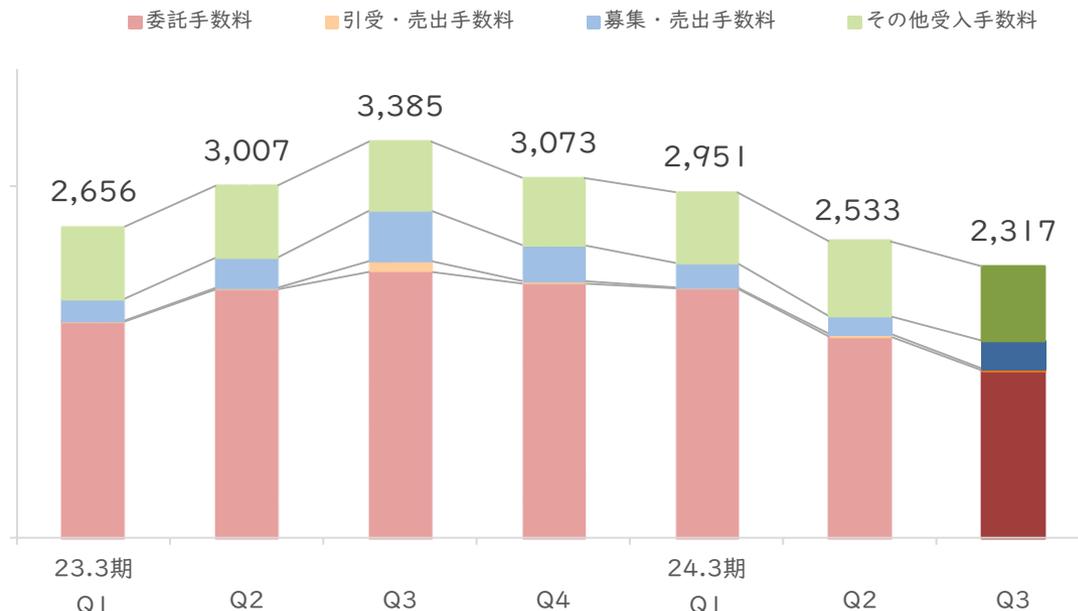
(百万円)

	23.3期	24.3期	前年同期比 増減率	23.3期				24.3期			前四半期比 増減率
	Q3累計	Q3累計		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	
委託手数料	6,236	5,274	△15.4%	1,844	2,121	2,269	2,169	2,128	1,718	1,427	△16.9%
引受・売出手数料	117	48	△58.9%	10	14	93	21	8	23	16	△32.2%
募集・売出手数料	876	601	△31.4%	187	257	431	307	211	151	238	57.5%
その他の受入手数料	1,818	1,877	3.2%	613	614	590	574	602	639	635	△0.8%
<b>受入手数料</b>	<b>9,049</b>	<b>7,801</b>	<b>△13.8%</b>	<b>2,656</b>	<b>3,007</b>	<b>3,385</b>	<b>3,073</b>	<b>2,951</b>	<b>2,533</b>	<b>2,317</b>	<b>△8.5%</b>

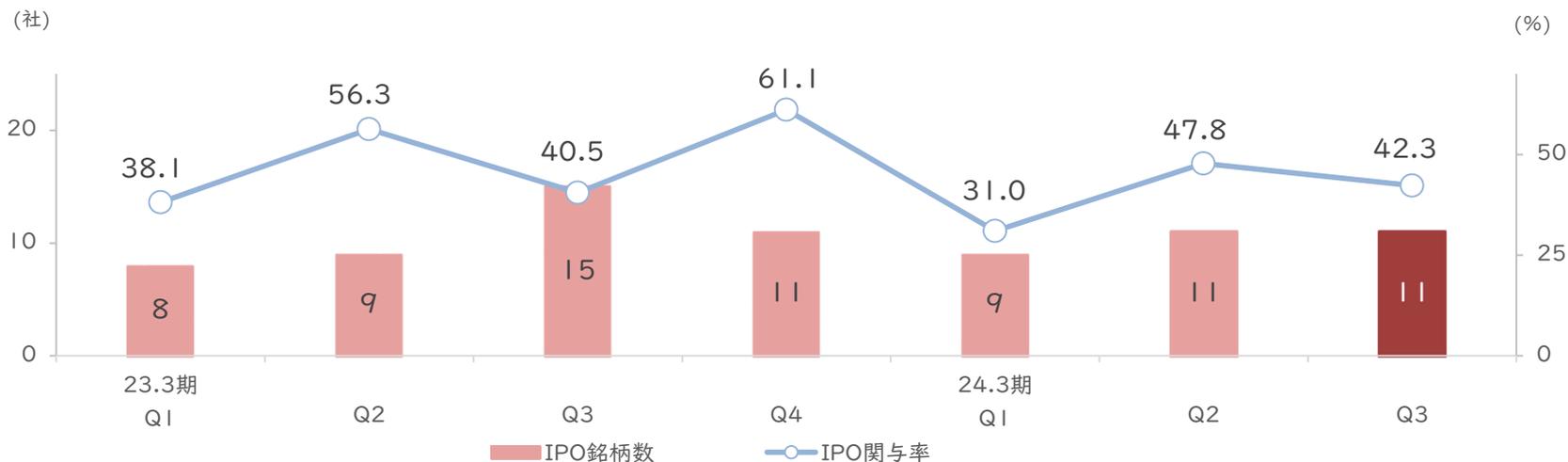
(百万円)



(百万円)



## IPO引受実績



## 信託報酬の推移

(百万円)



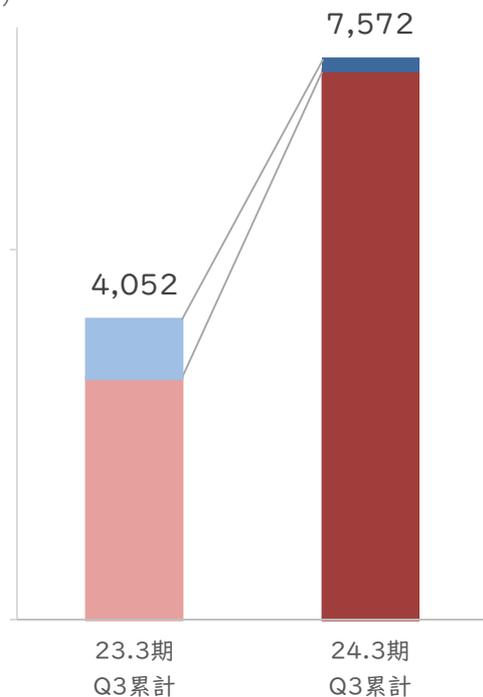
# トレーディング損益

「マグニフィセント・セブン<sup>(※)</sup>」を中心に取引が活発化し、株券等トレーディング損益が増加

(※) アルファベット、アップル、メタ・プラットフォームズ、アマゾン・ドットコム、マイクロソフト、エヌビディア、テスラ

	23.3期	24.3期	前年同期比 増減率	23.3期				24.3期			前四半期比 増減率
	Q3累計	Q3累計		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	
株券等	3,264	7,432	127.7%	983	1,259	1,020	1,364	2,038	2,437	2,957	21.3%
債券等・その他	788	139	△82.3%	484	234	69	27	47	47	44	△7.6%
<b>トレーディング損益</b>	<b>4,052</b>	<b>7,572</b>	<b>86.9%</b>	<b>1,467</b>	<b>1,494</b>	<b>1,090</b>	<b>1,391</b>	<b>2,085</b>	<b>2,484</b>	<b>3,001</b>	<b>20.8%</b>

(百万円)



(百万円)

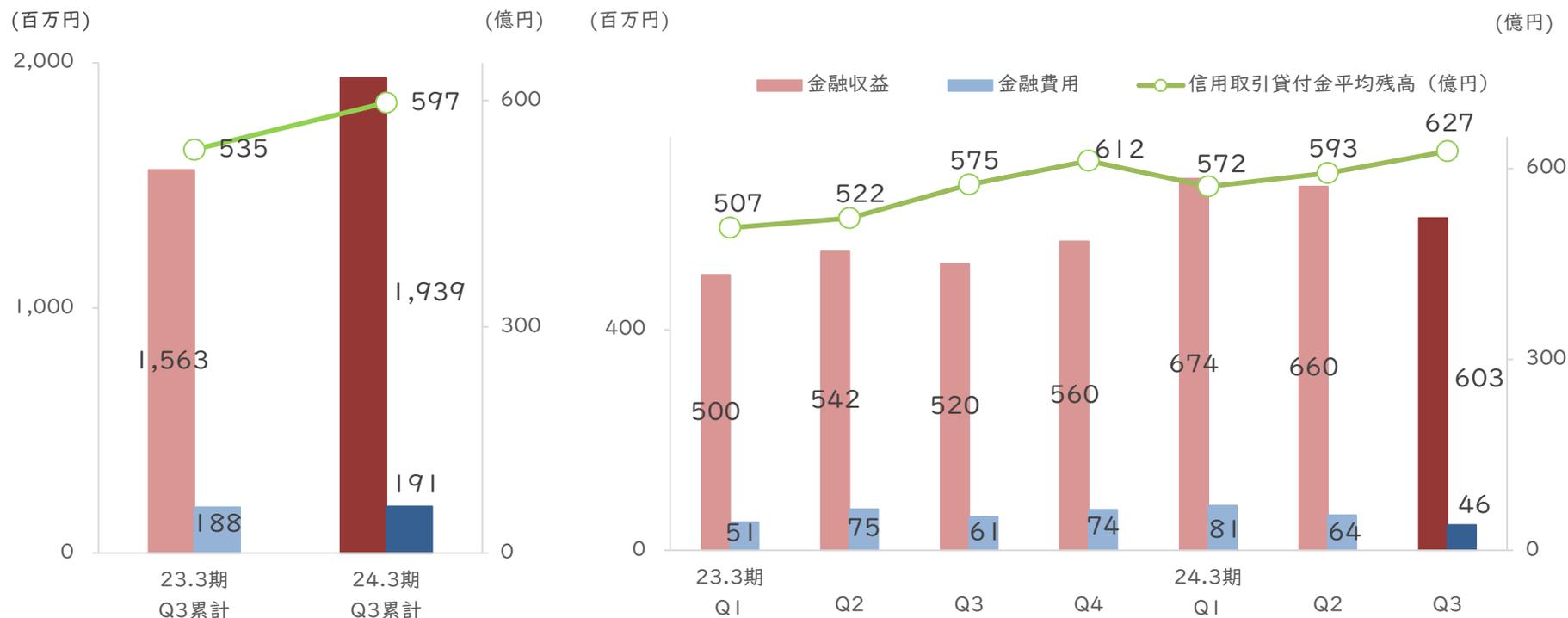


※ 株券等は主に米国株式の店頭取引によるものです

信用取引貸付金残高 563億円 (2023年12月末現在)

業界5位 (ネット証券除くリテール証券17社)

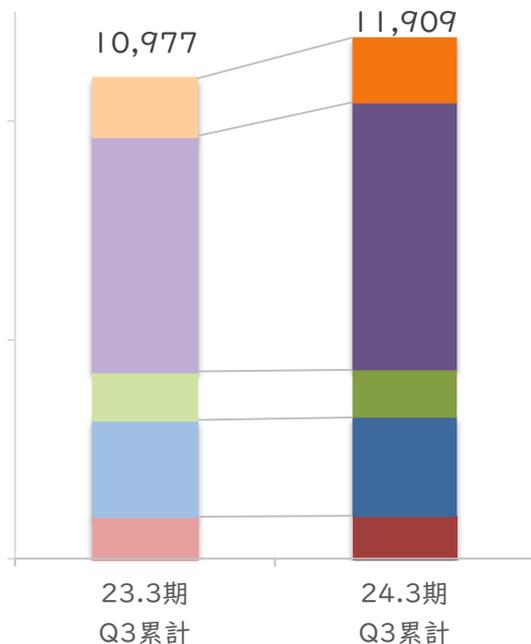
	23.3期			24.3期				前四半期比 増減率			
	Q3累計	Q3累計	前年同期比 増減率	Q1	Q2	Q3	Q4				
金融収益	1,563	1,939	24.0%	500	542	520	560	674	660	603	△8.6%
金融費用	188	191	1.5%	51	75	61	74	81	64	46	△27.9%
<b>金融収支</b>	<b>1,375</b>	<b>1,748</b>	<b>27.1%</b>	<b>448</b>	<b>467</b>	<b>459</b>	<b>486</b>	<b>593</b>	<b>596</b>	<b>557</b>	<b>△6.5%</b>
信用取引貸付金 平均残高 (億円)	535	597	11.7%	507	522	575	612	572	593	627	5.8%



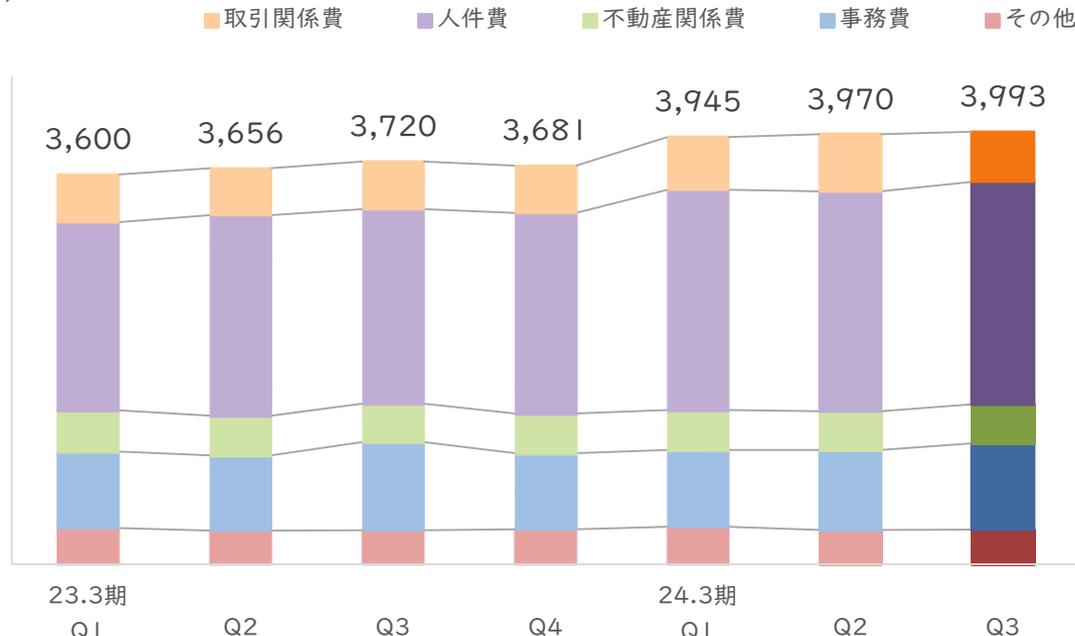
テレビCM放映料などの一時的な費用に加え、賞与などの変動費の増加を主因として、販管費合計は前年同期比8.5%増加

	23.3期	24.3期	前年同期比 増減率	23.3期				24.3期			前四半期比 増減率
	Q3累計	Q3累計		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	
取引関係費	1,316	1,477	12.2%	440	434	440	436	488	527	461	△12.5%
人件費	5,381	6,112	13.6%	1,736	1,850	1,794	1,851	2,031	2,027	2,053	1.3%
不動産関係費	1,104	1,090	△1.3%	381	366	355	365	370	358	360	0.5%
事務費	2,212	2,247	1.6%	705	692	814	705	707	740	798	7.8%
その他	961	980	2.0%	335	312	313	321	346	315	318	0.8%
<b>販管費</b>	<b>10,977</b>	<b>11,909</b>	<b>8.5%</b>	<b>3,600</b>	<b>3,656</b>	<b>3,720</b>	<b>3,681</b>	<b>3,945</b>	<b>3,970</b>	<b>3,993</b>	<b>0.6%</b>

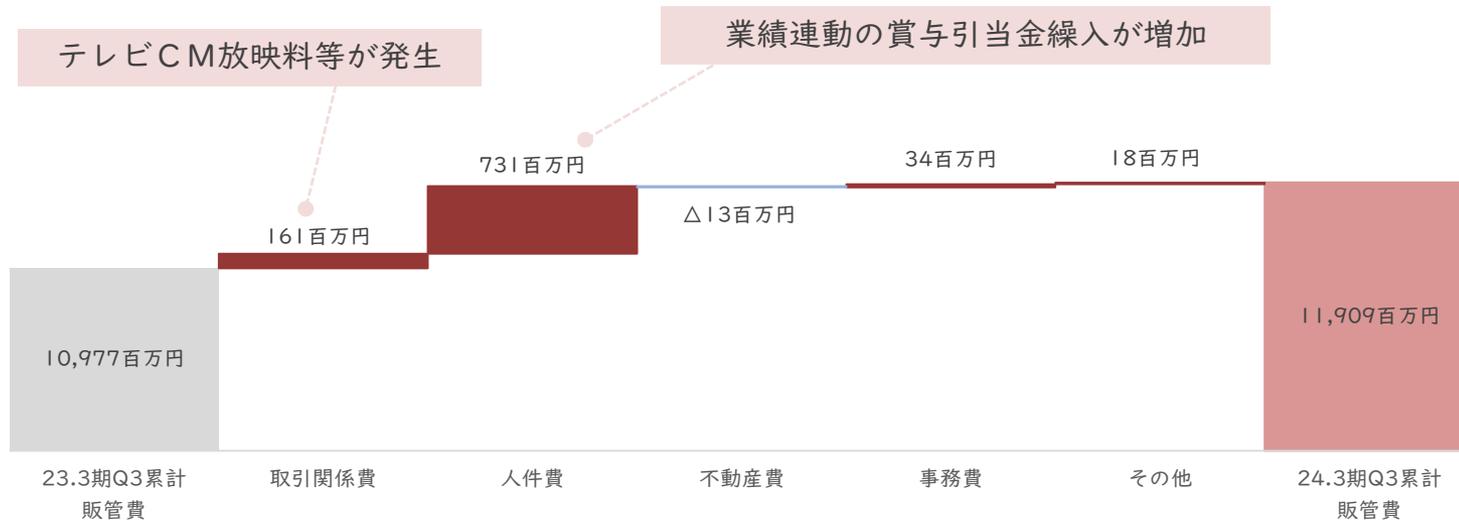
(百万円)



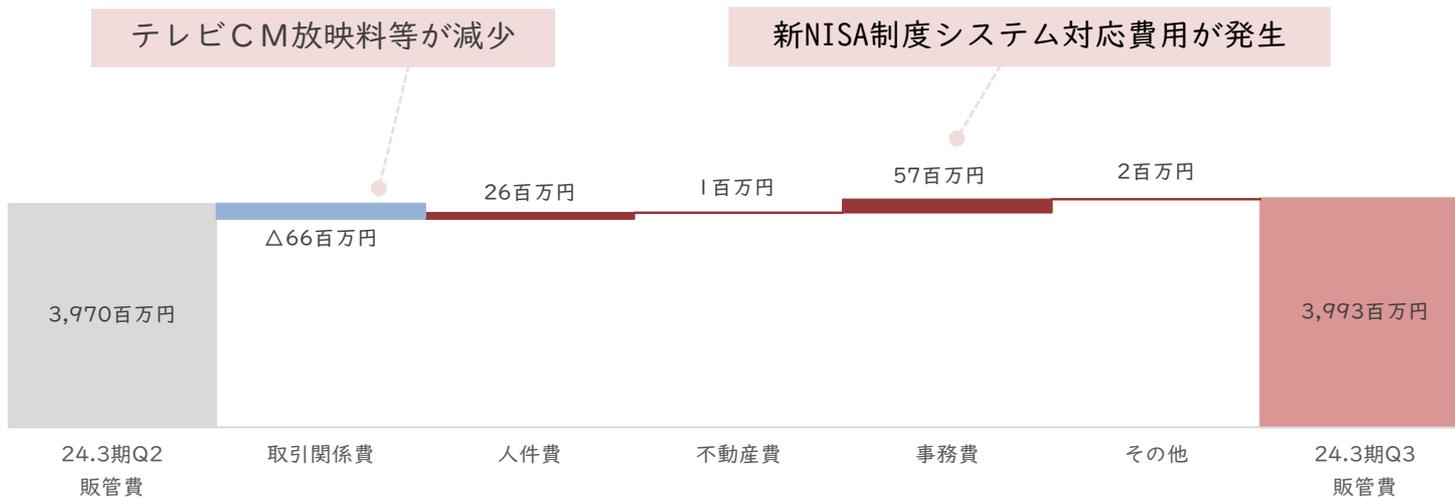
(百万円)



## 前年同期比



## 前四半期比



## 45四半期連続の経常黒字

(百万円)

	2023年3月期					2024年3月期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	通期	Q1	Q2	Q3	Q3累計
<b>営業収益</b>	<b>4,624</b>	<b>5,044</b>	<b>4,996</b>	<b>5,025</b>	<b>19,691</b>	<b>5,711</b>	<b>5,679</b>	<b>5,922</b>	<b>17,313</b>
受入手数料	2,656	3,007	3,385	3,073	12,123	2,951	2,533	2,317	7,801
委託手数料	1,844	2,121	2,269	2,169	8,405	2,128	1,718	1,427	5,274
引受け・売出し等の手数料	10	14	93	21	139	8	23	16	48
募集・売出し等の取扱手数料	187	257	431	307	1,183	211	151	238	601
その他の受入手数料	613	614	590	574	2,393	602	639	635	1,877
トレーディング損益	1,467	1,494	1,090	1,391	5,443	2,085	2,484	3,001	7,572
株券等	983	1,259	1,020	1,364	4,628	2,038	2,437	2,957	7,432
債券等・その他	484	234	69	27	815	47	47	44	139
金融収益	500	542	520	560	2,124	674	660	603	1,939
金融費用	51	75	61	74	262	81	64	46	191
純営業収益	4,572	4,969	4,935	4,951	19,428	5,630	5,614	5,876	17,121
販売費・一般管理費	3,600	3,656	3,720	3,681	14,658	3,945	3,970	3,993	11,909
<b>営業利益</b>	<b>972</b>	<b>1,313</b>	<b>1,214</b>	<b>1,270</b>	<b>4,770</b>	<b>1,685</b>	<b>1,644</b>	<b>1,883</b>	<b>5,212</b>
営業外収益	233	31	124	66	456	198	29	144	373
営業外費用	1	2	2	55	60	1	5	6	12
営業外損益	231	29	122	11	395	197	24	138	360
<b>経常利益</b>	<b>1,204</b>	<b>1,342</b>	<b>1,337</b>	<b>1,281</b>	<b>5,165</b>	<b>1,882</b>	<b>1,668</b>	<b>2,021</b>	<b>5,573</b>
特別利益	0	-	△0	-	-	19	24	15	60
特別損失	-	-	0	0	1	-	-	-	-
特別損益	0	-	△0	△0	△1	19	24	15	60
税金等調整前 当期(四半期)純利益	1,204	1,342	1,337	1,280	5,164	1,902	1,693	2,037	5,633
<b>親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益</b>	<b>832</b>	<b>928</b>	<b>928</b>	<b>874</b>	<b>3,564</b>	<b>1,328</b>	<b>1,169</b>	<b>1,411</b>	<b>3,908</b>

# 主要経営指標 推移

	2023年3月期					2024年3月期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	通期	Q1	Q2	Q3	Q3累計
営業収益経常利益率	26.0%	26.6%	26.8%	25.5%	26.2%	33.0%	29.4%	34.1%	32.2%
ROE	6.0%	6.7%	6.6%	6.1%	6.2%	9.1%	7.9%	9.2%	8.7%
1株当たり当期 (四半期)純利益	35円43銭	39円52銭	39円55銭	37円23銭	151円73銭	56円54銭	49円80銭	60円08銭	166円42銭
自己資本規制比率	776.8%	732.3%	736.5%	740.8%	740.8%	846.9%	839.5%	856.2%	856.2%

ROE：年率換算

## 参考：経営成績時系列 年度推移

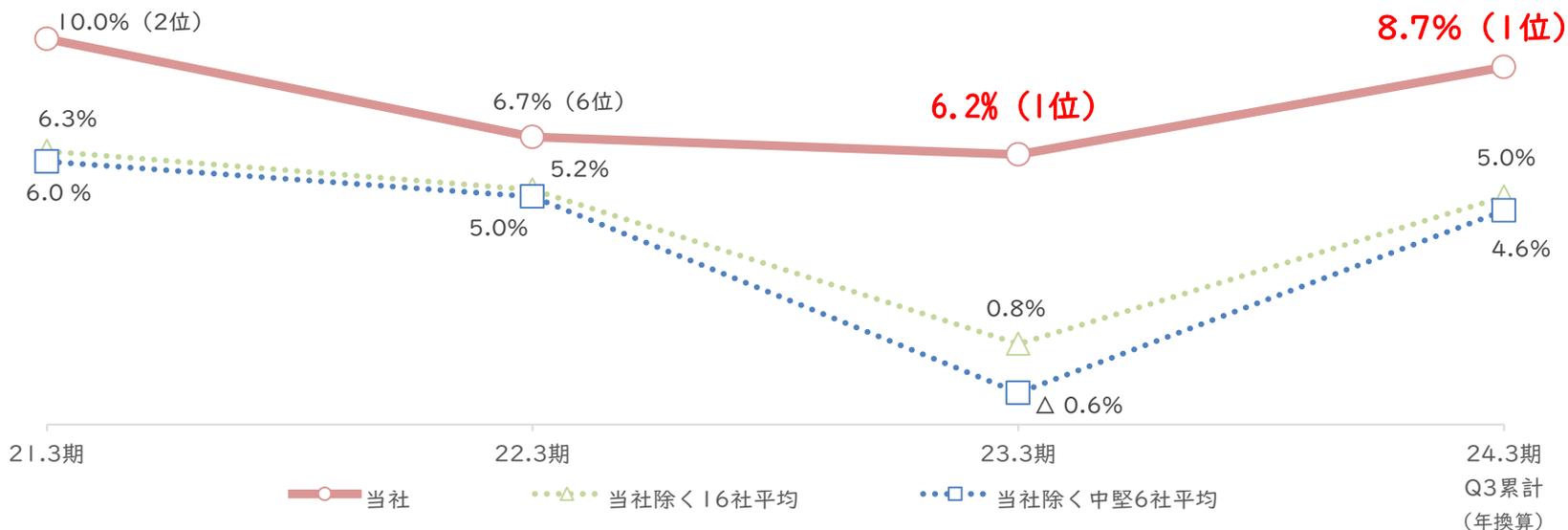
(百万円)

	2019.3期	2020.3期	2021.3期	2022.3期	2023.3期	2024.3期 Q3累計
営業収益	21,241	18,948	22,993	20,708	19,691	17,313
経常利益	5,924	4,239	7,530	5,799	5,165	5,573
当期(四半期)純利益	4,148	2,700	5,362	3,756	3,564	3,908
営業収益経常利益率	27.9%	22.4%	32.8%	28.0%	26.2%	32.2%
(業界順位 ※1)	<b>1位</b>	<b>1位</b>	3位	3位	<b>1位</b>	2位
(業界平均 ※2)	4.0%	3.4%	19.8%	13.0%	△2.5%	16.2%
1株当たり配当金	75円	75円	117円	80円	80円	-
配当性向	42.5%	65.2%	51.3%	50.0%	52.7%	-

※1 ネット專業証券を除く上場証券と大手証券会社

※2 当社を除く業界単純平均

## ROEの推移



(注) リテール証券17社

## 参考：株主総利回り (TSR)

株主総利回り (TSR : Total Shareholder Return)

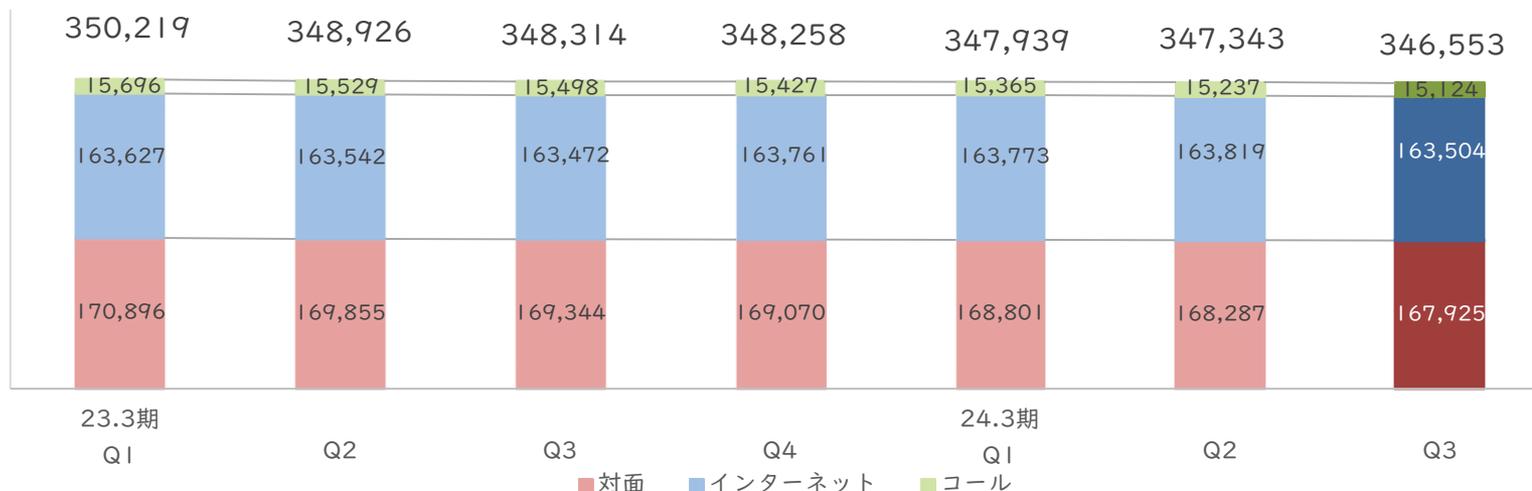
	19.3期	20.3期	21.3期	22.3期	23.3期
岩井コスモHD	93.9	78.2	145.7	120.3	126.6
TOPIX	95.0	85.9	122.1	124.6	131.8

TSR = (各事業年度末日の株価 + 当事業年度の4事業年度前から各事業年度までの1株当たり配当額の累計額) ÷ 当事業年度の5事業年度前の末日の株価



## 口座数の推移

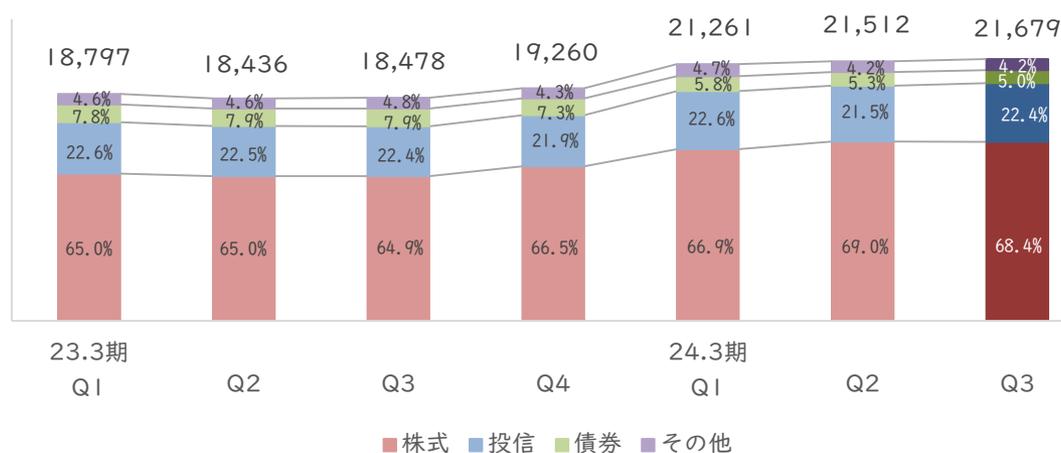
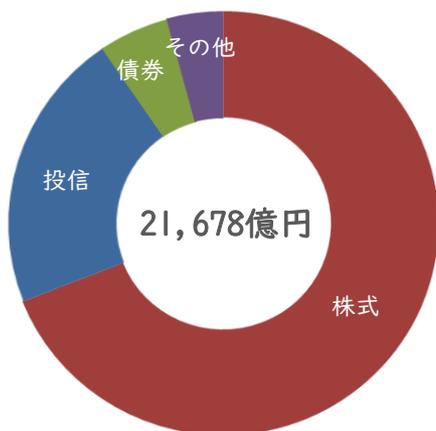
(口座)



## 預り資産

### 預り資産の推移

(億円)



## ■ 社会貢献活動

- 社会貢献積立金制度（2021年3月期～）を導入
- 「国際金融都市OSAKAの取組推進に関する連携協定書」を締結
- 株主優待品等の有効活用を目的として、日本証券業協会が運営する「こどもサポート証券ネット」に参加し、最多となる支援活動に貢献
- 発行手数料の一部がSDGs関連団体へ寄付される「SDGs推進私募債」を発行



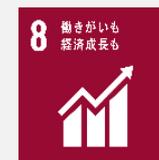
## ■ 環境負荷の軽減

- TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言へ賛同
- 環境に配慮した頒布品や古い紙幣（紙幣裁断屑）を再利用した封筒の利用
- 電気自動車を営業車両として本社に導入
- 営業店の照明をLEDへ順次切り替え
- 東京本部（茅場町グリーンビル）は、地球にも人にもやさしい「ハイブリッド輻射空調システム」等を採用した最先端の省エネビルであり、消費電力量や水資源の効率的な節約を実現
- 2025年3月期までにCO<sub>2</sub>排出量55%以上の削減目標に対して、2023年3月期末で56.2%の削減を実現し、当初の目標から**2年前倒し**で達成



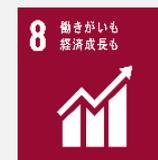
## ■ デジタル化によるサービス向上とペーパーレス化

- RPA（Robotic Process Automation）を利用した事務作業のオートメーション化を推進
- コンプライアンスのさらなる強化とお客様サービスの向上を図るため、営業員とお客様の通話内容のモニタリングにAIを活用した音声認識システムを活用
- デジタルトランスフォーメーション（DX）をさらに強力に推し進めるために、「**DX推進部**」を新設（2024年1月）



## ■ ワークライフバランスへの取り組み

- 時差勤務や直行直帰など多様な働き方を可能とした制度
- 総務省の「テレワーク先駆者百選」（2019年11月）、一般社団法人日本テレワーク協会「テレワーク推進賞」において「奨励賞」（2020年1月）を、それぞれ証券会社として初受賞！！



## ■ 多様な人材の活躍推進

- 女性役員比率 33.3%（9名中3名）  
政府が東証プライム上場企業に対し求める目標（2030年までに30%）を2023年6月末で達成！  
全上場企業の証券・商品先物取引業セクターにおいて**1位**（出所：内閣府 内閣府男女共同参画局「女性役員情報サイト」）
- 女性管理職比率 18.6%（2023年12月末現在）

## 新聞掲載・プレスリリース等

2023年	5月	6日	： 毎日放送（MBS）の「NEXT JAPAN ～ 熱き求道者」において、対面取引の魅力や銘柄選定会議など当社の取り組みが紹介されました
	5月	17日	： SDGsの取り組みの一環として、「WFP国連世界食糧計画」、「子供の未来応援寄金」より感謝状を受領
	7月	31日	： インターネット取引「コスモ・ネットレ」の米国株式リアルタイムトレードシステムに「外貨決済サービス」を導入
	8月	～	： 岩井コスモ証券 新TVCM「対面取引篇、ネット取引篇」を放映 ※ ホームページに掲載：https://www.iwaicosmo.co.jp/lp/tvcm/
	9月	29日	： 岩井コスモHD 公式ホームページをリニューアル
	10月	20日	： 「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」を公表
	10月	20日	： 「CO <sub>2</sub> 排出量削減目標の早期達成」を公表
	11月	～	： テレビや雑誌で話題の投資歴68年の現役トレーダー藤本氏の投資手法などに関する限定動画を公開
	1月	1日	： 「DX推進部」を新設
	1月	13日	： 岩井コスモHD ベア含め7%賃上げ（日経新聞）

「国連WFP協会」からの感謝状授与式



(写真左より)  
国連WFP協会 青木事務局長  
当社代表取締役会長CEO 沖津 嘉昭

「こどもの未来応援基金」からの感謝状授与式



(写真左より)  
日本証券業協会 岳野副会長・専務理事  
当社代表取締役会長CEO 沖津 嘉昭



新テレビCM「対面取引篇」



新テレビCM「ネット取引篇」

1936年生まれ、87歳。投資歴68年

「日本のバフェット」が語る！

藤本茂の  
熟練投資術

新たな動画を公開しました！



テレビや雑誌で話題の投資歴68年の現役トレーダー藤本氏の投資手法などに関する限定動画を公開



コスモ・ネットレは、初心者の方はもちろん、シニア世代のネット取引をしっかりサポート！



# 岩井コスモホールディングス IwaiCosmo Holdings, Inc.

(お問合せ先)

岩井コスモ証券株式会社 総務部  
TEL 06-6229-0291

本資料は、2024年3月期第3四半期までの業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。  
本資料は、2023年12月31日までのデータに基づき作成しており、意見や予測は当社の見通しとなっております。  
また、当社の業績を保証するものでなく、今後予告なしに変更されることがあります。  
本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等につきましては、その責を負いかねますのでご了承ください。  
なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複写・複製、または転送等を行わないようお願い致します。